

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference UC-1083-PCT	FOR FURTHER ACTION		See item 4 below
International application No. PCT/JP2016/084417	International filing date (<i>day/month/year</i>) 21 November 2016 (21.11.2016)	Priority date (<i>day/month/year</i>) 22 December 2015 (22.12.2015)	
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237			
Applicant UNICHARM CORPORATION			

<p>1. This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).</p> <p>2. This REPORT consists of a total of 6 sheets, including this cover sheet.</p> <p>In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.</p>																								
<p>3. This report contains indications relating to the following items:</p> <table> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Box No. I</td> <td>Basis of the report</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. II</td> <td>Priority</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. III</td> <td>Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. IV</td> <td>Lack of unity of invention</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Box No. V</td> <td>Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VI</td> <td>Certain documents cited</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VII</td> <td>Certain defects in the international application</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VIII</td> <td>Certain observations on the international application</td> </tr> </table> <p>4. The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis .2).</p>	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. I	Basis of the report	<input type="checkbox"/>	Box No. II	Priority	<input type="checkbox"/>	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability	<input type="checkbox"/>	Box No. IV	Lack of unity of invention	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement	<input type="checkbox"/>	Box No. VI	Certain documents cited	<input type="checkbox"/>	Box No. VII	Certain defects in the international application	<input type="checkbox"/>	Box No. VIII	Certain observations on the international application
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. I	Basis of the report																						
<input type="checkbox"/>	Box No. II	Priority																						
<input type="checkbox"/>	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability																						
<input type="checkbox"/>	Box No. IV	Lack of unity of invention																						
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement																						
<input type="checkbox"/>	Box No. VI	Certain documents cited																						
<input type="checkbox"/>	Box No. VII	Certain defects in the international application																						
<input type="checkbox"/>	Box No. VIII	Certain observations on the international application																						

	Date of issuance of this report 26 June 2018 (26.06.2018)
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	Authorized officer Yukari Nakamura
Facsimile No. +41 22 338 82 70	e-mail: pct.team7@wipo.int

特許協力条約

発信人 日本国特許庁（国際調査機関）

代理人 フェリシテ特許業務法人 様		PCT 国際調査機関の見解書 (法施行規則第40条の2) [PCT規則43の2.1]	
あて名 〒105-0002 日本国東京都港区愛宕二丁目5番1号		発送日 (日.月.年) 07.02.2017	
出願人又は代理人 の書類記号 UC-1083-PCT		今後の手続については、下記2を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2016/084417	国際出願日 (日.月.年) 21.11.2016	優先日 (日.月.年) 22.12.2015	
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. A61F13/49(2006.01)i			
出願人 (氏名又は名称) ユニ・チャーム株式会社			

<p>1. この見解書は次の内容を含む。</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 第I欄 見解の基礎<input type="checkbox"/> 第II欄 優先権<input type="checkbox"/> 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成<input type="checkbox"/> 第IV欄 発明の単一性の欠如<input checked="" type="checkbox"/> 第V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明<input type="checkbox"/> 第VI欄 ある種の引用文献<input type="checkbox"/> 第VII欄 国際出願の欠陥<input type="checkbox"/> 第VIII欄 国際出願についての意見 <p>2. 今後の手続</p> <p>国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。</p> <p>この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から2月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。</p> <p>さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。</p>

見解書を作成した日 27.01.2017			
名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		特許庁審査官 (権限のある職員) 山下 浩平	3B 5788
		電話番号 03-3581-1101 内線 3320	

第 I 欄 見解の基礎

1. 言語に関し、この見解書は以下のものに基づき作成した。
 - 出願時の言語による国際出願
 - 出願時の言語から国際調査のための言語である _____ 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))
2. この見解書は、PCT規則 91 の規定により国際調査機関が許可した又は国際調査機関に通知された明らかな誤りの訂正を考慮して作成した (PCT規則 43 の 2.1(b))。
3. この国際出願で開示されたヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、以下の配列表に基づき見解書を作成した。
 - a. 出願時における国際出願の一部を構成する配列表
 - 附属書C/ST.25テキストファイル形式
 - 紙形式又はイメージファイル形式
 - b. 国際出願とともに、PCT規則13の3.1(a)に基づき国際調査のためにのみ提出された、附属書C/ST.25テキストファイル形式の配列表
 - c. 国際出願日後に、国際調査のためにのみ提出された配列表
 - 附属書C/ST.25テキストファイル形式 (PCT規則13の3.1(a))
 - 紙形式又はイメージファイル形式 (PCT規則13の3.1(b)及びPCT実施細則第713号)
4. さらに、複数の版の配列表又は配列表の写しが提出され、変更後の配列表又は追加の写しに記載された情報が、出願時における配列表と同一である旨、又は出願時における国際出願の開示の範囲を超えない旨の陳述書の提出があった。
5. 補足意見：

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求項	1-7	有
	請求項		無
進歩性 (I S)	請求項	6	有
	請求項	1-5, 7	無
産業上の利用可能性 (I A)	請求項	1-7	有
	請求項		無

2. 文献及び説明

文献1 : US 6336922 B1 (KIMBERLY-CLARK WORLDWIDE, INC.) 2002.01.08, columns 4 lines 9 to columns 5 lines 28, columns 8 lines 39 to columns 8 lines 61, columns 10 lines 64 to columns 11 lines 12, columns 14 lines 50 to columns 15 lines 5, Figs. 1 to 7 & WO 1997/048357 A1 & AU 3231697 A & CA 2256505 A & CO 4850614 A & AR 7416 A & ZA 9705162 A

文献2 : JP 2014-90902 A (花王株式会社) 2014.05.19, 段落0013-0036 (ファミリーなし)

請求項1及び7に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1により進歩性を有しない。

請求項1に係る発明と、文献1 (columns 4 lines 9 to columns 5 lines 28, columns 8 lines 39 to columns 8 lines 61, columns 10 lines 64 to columns 11 lines 12, columns 14 lines 50 to columns 15 lines 5, Figs. 1 to 7) に記載の発明とを対比すると、両者は、

「前胴周り域 (front waist section 22)、後胴周り域 (rear waist section 24)、及び前記前胴周り域と前記後胴周り域との間に位置する股下域 (intermediate section 26) と、前記前胴周り域から前記後胴周り域に向かう長手方向、及び前記長手方向と直交する幅方向と、前記後胴周り域において前記幅方向に沿って延び、前記前胴周り域に止着される一対のファスニングテープ (fasteners 50) と、前記股下域を跨ぎ前記前胴周り域及び前記後胴周り域の少なくとも一方に向かって延びる吸収コア (absorbent body 36) と、前記使い捨ておむつの後端縁に配置され、前記幅方向に伸縮する腰周り伸縮部 (elastomeric fit panel 60) と、前記腰周り伸縮部に重なって配置されるシート材 (topsheet 34, backsheet 32) と、前記腰周り伸縮部と前記シート材とを接合する接合部が長手方向に間隔を空けて配置される接合部列 (attachment zones 104) と、を有し、前記接合部列は、前記幅方向に間隔を空け複

(補充欄に続く)

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

数配置される、使い捨ておむつ (diaper 20) であって、前記腰周り伸縮部の両外側縁から幅方向の内側に向かって延び、前記接合部を有しない第1領域 (attachment zones 104 の外側) と、前記第1領域よりも幅方向の内側に位置し、前記接合部列を有する第3領域 (attachment zones 104) と、を有し、前記第1領域は、前記吸収コアよりも幅方向の外側に位置する、使い捨ておむつ。」という点で一致し、以下の相違点1で相違する。

相違点1

請求項1に係る発明は、「腰周り伸縮部の前端縁から後方に向かって延び、接合部を有しない第2領域」を有しているのに対し、文献1に記載された発明は、そのような構成を有しているか明らかでない点。

上記相違点1について検討する。吸収性物品において、弾性部材をシート部材に接合するにあたり、接合部の幅の選定は、接合を確実にを行うとともに装着性を向上させるという課題を解決するための技術の具体的適用に伴う設計変更であり、当業者の通常の創作能力の発揮にすぎない。

なお、本願の段落0059において、「腰周り伸縮部85によって凹凸を身体にフィットさせることができる」と記載されているが、請求項1及び発明の詳細な説明において、第1領域及び第2領域のシート材との接合関係は記載されていないから、第1領域及び第2領域がそのような効果を奏するのか明らかでなく、第2領域を有する効果が記載されているとは認められない。

請求項7に係る発明についても、同様である。

請求項2に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1により進歩性を有しない。

文献1 (Figs. 1-7) にはさらに、「接合部列 (attachment zones 104) の後端縁は、使い捨ておむつ (diaper 20) の後端縁に配置される」技術が記載されている。

請求項3に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1により進歩性を有しない。

文献1 (attachment zones 104) にはさらに、「腰周り伸縮部 (elastomeric fit panel 60) の少なくとも一部は、吸収コア (absorbent (補充欄に続く))

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

body 36) よりも後方に配置される」
技術が記載されている。

請求項 4 に係る発明は、国際調査報告で引用された文献 1 により進歩性を有しない。

文献 1 (columns 4 lines 9 to columns 5 lines 28) にはさらに、
「シート材は、腰周り伸縮部の肌対向面側に位置する肌面シート (topsheet 34) と、
前記腰周り伸縮部の非肌対向面側に位置する非肌面シート (backsheet 32) と、を含む」
技術が記載されている。

請求項 5 に係る発明は、国際調査報告で引用された文献 1 により進歩性を有しない。

文献 1 (columns 4 lines 9 to columns 5 lines 28, Fig.1) にはさらに、
「着用者の脚周りに配置され、長手方向に伸縮するレッグ伸縮部 (leg elastic members 46) を有し、第 1 領域 (attachment zones 104 の外側) の少なくとも一部は、前記レッグ伸縮部から長手方向に延びる領域に配置される」
技術が記載されている。

請求項 6 に係る発明は、国際調査報告で引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

「第 3 領域よりも幅方向の内側において使い捨ておむつの幅方向の中心から幅方向外側に延び、接合部列を有する第 4 領域と、前記第 3 領域と前記第 4 領域との間に位置し、前記接合部を有しない第 5 領域と、を有し、前記第 5 領域及び前記第 4 領域は、前記吸収コアの外側縁よりも幅方向内側に位置する」点は、いずれの文献にも記載されていない。

請求項 6 に係る発明はこれにより、
「着用者の背側における漏れを抑制できる」
という効果を奏する。